

メインシンポジウムは①九州側が中心の企画シンポジウム②東京側企画のシンポジウム、ミニシンポジウムとして、若手研究者のキャリア・知の制度に関する企画を予定する。

1-⑤ 告知について

- ・カルタイ 2020 の開催日が決定したことを公開する。
- ・Call for paper の締め切りは、2019 年度と同様に 12 月 20 日前後にする。
- ・告知はテーマ決定後、9 月末から 10 月の初頭に行うことにする。

1-⑥ 非会員の報告費について

・現在、パネル報告を行う上では、学会会費と参加費を合計すると、正会員のほうが非会員よりも高い金額を支払う必要がある。そのため、今後、非会員参加費の値上げを検討する必要があるが、2020 年は試験的に、パネル報告に際し支払わなければならない合計金額を、会員と非会員ともに同じ金額にする。具体的には、非会員がパネル報告を行う際の報告登録料を 13000 円（有職者（常勤））、5000 円（学生・非常勤職員等）とする。

1-⑦ その他

- ・長崎県立大学側の大会責任者より送られてきた図面を全体で確認する。
- ・パネル応募が行われた後、長崎にて内見と長崎県立大学側の大会責任者とのミーティングを行うことを検討する。
- ・プロジェクト・ワークスに関しては、パネル提出後の 1 月以降に告知する。

2 若手研究会について

- ・龍谷大学の村澤氏から開催の承諾を得た。
- ・村澤氏と調整した後、決定し、報告する。

3 学会誌

- ・カルタイ当日までに学会誌を作成することを予定している。
- ・特集は編集委員会にてオリンピック関連のものを検討している。

4 事務局

- ・新入会者 6 名の申請⇒幹事会にて全員承認された。
- ・学会誌の発送依頼、9 月分依頼済み。
- ・2019 年度会費納入済みで、住所・メールアドレス不明者が計 6 名存在している。
(2019 年 3 月・4 月にペイパルより支払い済み、入会申込書不明、学会誌未発送の者)
⇒会計、事務局担当者間で相談し、対処する。

5 次回ミーティング

- ・大妻大学にて、来年1月6日以降に行う。